

アリピプラゾール錠／OD錠「JG」 服用される患者さまとご家族の方へ

アリピプラゾール錠／OD錠「JG」を服用する際は以下のような副作用があらわれることがあります。このような症状がみとめられた場合は、主治医にご相談ください。

- ◆ **高血糖**や**低血糖**があらわれることがあります。
- ◆ **衝動が抑えられない状態**があらわれることがあります。

1.高血糖に関する注意

以下の事項に該当する患者さまは、血糖値が上昇しやすいため、服用される前に必ず主治医もしくは薬剤師にご相談ください。

- 糖尿病の方、糖尿病と言われたことのある方
- ご家族に糖尿病の方がいる方
- 血糖値が高いと言われたことのある方
- 肥満傾向の方
- 体重が増加してきた方

次の症状があらわれた場合は、ただちに服用をやめて、主治医に連絡し、診察を受けてください。

- **激しくのどが渇く、水やジュースを多く飲む**
- **トイレの回数が多くなった、尿の量が増えた**
- **食欲が増えた**
- **脱力感等**

上記の症状は血糖値が高くなった時に、あらわれる場合があります。

糖分を含む飲料水（ジュース、炭酸飲料、スポーツドリンクなど）を急にたくさん飲むと、血糖値が急激に上昇する可能性があります。激しいのどの渇きがある場合は、**糖分を含む飲料水を飲むのをやめて、**すぐに主治医に連絡してください。

2.低血糖に関する注意

次の症状があらわれた場合は、ただちに服用をやめて、主治医に連絡し、診察を受けてください。

- 脱力感、倦怠感
- ふらつき、めまい
- 冷や汗
- 頭痛
- 手足のふるえ
- 動悸
- 眠気でぼんやりする
- 強い空腹感
- 意識の低下
- 眼のちらつき
- いつもと人柄が違ったような異常な行動

3.衝動が抑えられない状態に関する注意

- ・社会的に不利な結果を招くにもかかわらず、**ギャンブルや過剰で無計画な買い物を繰り返したり、性欲や食欲が病的に亢進する**など、**衝動が抑えられない状態**があらわれることがあります。このような症状があらわれた場合は、主治医にご相談ください。

4.服用中の注意

- ・この薬は体調がよくなったと自己判断して服用を中止したり、量を加減したりすると病気が悪化することがあります。**指示どおりに飲み続けることが重要**です。
- ・眠気、注意力・集中力・反射能力などの低下がおこることがあるので、**自動車の運転などの危険を伴う機械の操作は行わない**ようにしてください。

他に気になることがありましたら、主治医または薬剤師にご相談ください。

連絡先